

高台だより

長岡京で震度5強の直下型地震 今後の南海トラフ地震に備えよう

6月18日午前7時58分、大阪北部を震源とする最大震度6弱の地震があり、長岡京市でも震度5強の揺れを感じました。

直下型であったため縦揺れの直後に大きな横揺れが襲いました。地震が来る直前に携帯などに通報する「緊急地震速報」も発せられましたが、直下型であったため、通報とほぼ同時に強い揺れが襲いました。

一人住まいの高齢者の方...地震直後に高台の民生委員が安全確認の電話をし、安全を確認しました。

被害確認...自治会役員が高台内を回って被害がないか確認しました。家屋破損・垣根倒壊・出火・地割れなどはありませんでした。

今回の地震は大阪北部を通る活断層(当初有馬高槻断層帯と発表されましたが、後で未知の活断層と訂正)によるものですが、今後さらに大きく京都で震度6強の揺れが予想される南海トラフ地震の可能性が高まっているとされます。

この地震では、震源地と長岡京市の距離があるため、数十秒前に「緊急地震速報」が出て少し対応する時間があります。その間に安全な場所に避難できます。トラフ型地震では津波を伴いますが、淀川を遡った津波も高台地区では大丈夫と思われるます。

部会等報告

街路樹検討
高台バス通りの歩道工事が全6区画の内の第5区画まで進んできています。そのため、「金ヶ原中」の上り下りの2つのバス停は、それぞれ北に25m一時的移動されています。バス利用の方は注意下さい。また、工事中の道路は、傾斜やくぼみができていますのでお気を付けてください。



バス停が移動

H30年7月号
No.409
発行責任者 三原重徳
総合窓口 954-7496
会員329世帯 全372世帯
月鉾や 児の額の 薄粧 曾良

高台には非常時に対応するため「高台地区自主防災会」「民生児童委員」「高齢者見守り隊」「防犯防災委員」「インターネット連絡網」などがあり、今回の地震ではそれぞれが対応しました。しかし個々の対応では十分とはいええず、統合的な活動ができるよう今後見直しを進めます。

災害時の初期対応として、「向こう三軒両隣」(6件程度)で安全確認するグループを作ることも必要と考えています。皆さんのご意見をお聞きかせてください。



「命の力パセル」は、救急活動をするために必要な医療情報などを入れるもので、長岡京市から支給されます。必要な方は、市に直接申し込むか総合窓口までお申し出ください。

南海トラフ地震の被害想定額は1千兆円を超えるともいわれています(東日本大震災は20兆円)。「地震保険」は大震災では減額されますが、この際加入されることも必要と思います。

夏のこれとれ市は、豪雨により1週間延期され、7月14日に3号公園で行われました。100名以上の参加があり、新鮮な日本海の海産物や長岡の銘菓などを買い求め、また抽選を楽しみました。次回は来年2月末頃に冬のこれとれ市を開催予定です。



赤十字募金(社資募集)で、163軒の皆さんから91,300円をお預かりし、赤十字社にお渡ししました。ご協力ありがとうございました。

大地震で大型家具が倒壊して下敷きになることを防ぐために、家具の上部と天井の間に入れる「家具転倒防止棒」が有効です。設置をしてくれる業者もいますので総合窓口までご相談ください。

東北地方の津波時の教訓の言葉として「てんでんこ」というのがあります。津波の時はまず自分の命を守るため「てんでんこ」行動しなさいということです。地震時の対応で昔は「地震た。まず火を消そう」というのがありましたが、今は地震発生でガスなどは自動で止まりますので、まず自分の命を守ることを最優先してください。

昔よくいわれた「地震の時は竹藪へ逃げろ」は、根拠のないことのように竹藪の多い長岡京市に住んでよかったです。新鮮な竹の子が食べられることくらいでしょう。

「緊急地震速報」は、地震の数秒から数十秒前に大きな揺れが来るのを通知するものです。携帯電話に自治体から警戒音とともに「地震です。地震です」と着信があります。電源を切ってあっても(画面が消えていても)音量を絞っていても、大音量で知らせてくれます。今回の地震で着信がなかった人は、携帯を購入された店に相談してみてください。

7月度(くら)会館清掃を、5Bと6Bの11名で行いました。次回は8月4日(土)今月は**第1土曜日に変更されています**(10時から、当番は7Bと8B、リーダーは小島さんです。6月度とくら会館の部屋利用は17回でした。

豪雨で大雨特別警報発令

7月5日から降り始めた強い雨は、夜半も降り続き、6日になっても止む様子がありませんでした。5日夕方には高台地区にも避難指示が出されました。避難場所である長四中(武道館)に避難された人は20人になり、夜にはさらに増えて80人となりました。入れない一部の人は長五小(会議室、小学校にも70人が避難)に行かれました。6日朝には帰宅される人が多く10人に減りました。

6日夜半には「大雨特別警報」(数十年に1度しかない大雨に注意する警報)が出、7日も豪雨は止みませんでした。小泉川は水かさが増し激流となっていました。高台は、小泉川や桂川が氾濫しても問題ないと思われず。しかし大雨による土砂崩れや土石流の可能性は、確率は高くないとはいえ発生する可能性があります。



激流の小泉川



しかしこれらの農業用池は古老の話では過去に崩壊したことはなく、また大雨になれば市職員、自治会、農家の方が定期的に監視しているとのこと。

お知らせ

◆今年の高台夏まつりでは、昨年復活した盆踊りを行います。今回からさらに多くの子どもさんにも輪に加わっていただくためドラえもん音頭なども踊りたいと思います。そのための子どもさん向けの盆踊りの練習を次のように行います。多数ご参加ください。



日時：7月23日(月)24日(火) 午前7時15分(ラジオ体操終了後)から15分程度
場所：4号グラウンド
内容：「ドラえもん音頭」の踊り方
対象：未就学児、小学生、中学生

長五小校区「夏まつり2018」平成30年7月28日(土) 長五小グラウンド 雨天決行

16:15	売店引続き券販売開始
17:00	オープニング
17:20	本舞踊
18:30	ビンゴゲーム・抽選
19:30	小倉花火大会
20:00	終了予定

◆長五小校区「ミニミニ」の「夏まつり2018」が、7月28日(土)雨天決行(午後5時から8時まで長五小グラウンドで行われます。主催は長五小校区コミュニティで、詳細は7月15日付「広報長岡京」と一緒に全戸配布されているコミュニティニュース25号をご覧ください。

◆高台3丁目の都出比呂志(大阪大学名誉教授)さんが、先日第19回和島誠一賞を受賞されました。この賞は、文化遺産を守るのに功績のあった個人1名と1団体に毎年授与されているものです。都出生先生は15年にわたって関西文化財保護協会の事務局長として活躍されたのを始め、「古代国家はいつ成立したか」(2011年岩波新書)などの多くの著作があり、それらが受賞につながりました。



会員動向

今月はありません。(お近くの皆さんが、転居や転入された場合は、総合窓口までお知らせいただければと思います。)